

岡山県と北海道で今シーズン国内初の 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜 が確認されました！

農場の概要

1. 所在地:岡山県倉敷市
飼養状況:採卵鶏(約17万羽)
2. 所在地:北海道厚真町
飼養状況:肉用鶏(約17万羽)

経緯 (岡山県、北海道とも同じ)

10月27日(木)、農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。簡易検査を実施し、陽性であることが判明したため、当該農場について遺伝子検査を実施した結果、28日(金)に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが判明。

下記のことについて徹底していただきますようお願いします。

- 1 破損している防鳥ネットの修繕など野生動物の侵入防止対策の徹底
- 2 農場への関係者以外の立入禁止、車両消毒の徹底
- 3 農場・鶏舎周辺に消石灰散布など消毒の徹底

異状な家きんを発見しましたら、すぐに連絡をお願いします!!

問い合わせ先:高知県西部家畜保健衛生所

電話:0880-37-2148

夜間・休日:090-8978-6474(西部本所の携帯番号)

080-1999-8324(高南支所の携帯番号)

080-1999-5783(梶原支所の携帯番号)

